

## 販売名:トア株式会社 ナチュラルソープCQ(チャーミーQ10)

※「成分の解説はあくまでも一般的な性質を述べたものであり、その商品の長を説明するものではありません。」

	表示名称	成分解説
1	石ケン素地	椿油と茶実油をケン化反応させた脂肪酸のナトリウム塩です。固形化粧石鹼の主成分です。起泡、洗浄、湿潤、乳化作用があります。
2	スクロース	サトウキビやサトウ大根の汁液から精製して作られています。化粧品では、透明石鹼の透明化剤、保湿剤として使用されます。
3	水	イオン交換樹脂を通して不純物を取り除き精製した水です。上水または地下水をイオン交換した純水です。
4	グリセリン	植物油脂より石けんまたは脂肪酸を製造する際の副生物として得られます。非常に吸湿性が強く、保湿剤として製品の硬さや粘度を長期間一定に保持させる目的で使用されます。また、皮膚に対してうるおいを与え、しっとりとした感触を与えます。
5	エタノール	さまざまな物質を溶かすのに優れた揮発性を持つ成分。清浄、殺菌、収れん、清涼感、乾燥促進などの目的で、化粧品全般に広く使われています。
6	ラウロイルグルタミン酸Na、	適度な起泡力と洗浄力を持ち、耐硬水性、生分解性に優れたアミノ酸系の界面活性剤です。皮膚と同じ弱酸性で皮膚に対して非常に温和です。
7	ユビキノ	一般名称はコエンザイムQ10。胞中のミトコンドリアに存在し、エネルギー生産に欠かせない酵素です。老化を防止する抗酸化機能があるといわれています。
8	デキストリン	マルトデキストリンは環状オリゴ糖とも呼ばれ、内部に疎水性の分子(あるいは環に取り込まれる大きさの疎水基を持つ分子)を取り込んで、包接化合物をつくることが知られています。
9	トコフェロール	植物油に含まれる油溶性ビタミンとして見出されたビタミンE誘導体。他の共存物質に対して強い抗酸化力があり、抗酸化剤としての機能を発揮する。皮膚に対しては、血行を促進させる作用がある。
10	ダイズ油	ダイズの種子から得られる油である、リノール酸を43~56%含み、必須脂肪酸として不可欠な栄養素である。外用として皮膚の刺激を緩和し、乾燥を防止する。